

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	まつもと de あ〜るプロジェクト
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 松本青年会議所 郷土の魅力創出委員会 (0263-88-8173)
事業区分	(5) 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,053,700 円 (うち支援金: 2,128,000円)

### 事業内容

長い歴史と高い技術力を誇り、松本広域圏の「宝」でもある民・工芸。しかしながら時代の変遷とともに現代の生活様式とのミスマッチが生じていた。

当事業では、一般市民や学生からもアイデアを募集しつつ、民・工芸品の持つ高い技術力と新進気鋭のデザイナーの持つ現代的なセンスを組み合わせることで、現代の生活様式にもマッチする新しい「民・工芸」ブランドを生み出すことに成功した。

同時に、その完成品を国際的な見本市である「ライフスタイル展」に出展させることにより、全国及び世界に向けて発信することが出来た。



【ライフスタイル展出展風景】

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 若手デザイナーのアイデアにより、民・工芸が現代的に生まれ変わった。また、伝統的な技術が再評価され、他のデザイナーからのコラボ依頼にまで発展した。
- ② 「ライフスタイル展」での発表のほか、雑誌やメディアにより海外に向けて松本の民芸を発信できた。
- ③ 既に香港やネットショップから発注があった他、大家家具など大手からも引き合いがあり、販路拡大には大きく寄与した。
- ④ 取引額が大きくなれば、今後は雇用創出などにも繋がるのが期待できる。

### 【目標・ねらい】

- ① 「民・工芸」作品と現在のライフスタイルとのズレの解消
- ② 世界に向けた松本の魅力発信
- ③ 「民工芸」の販路拡大
- ④ 地域経済の活性化

### ※自己評価【A】

#### 【理由】

当初計画していた目標が達成されたことに加え、初年度から期待を上回る反応が得られた。また、今回の事業が、作り手の意識変革にも確実に寄与していると感じられたため。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回「ライフスタイル展」に出展した作品をアイキャッチとしながら、県内外のイベントに出展し、運動の拡大に繋げていく。また、更なる作り手の参加も促していく。

県外のお客様ともスムーズに取引ができるようにHP等を含めた形で、取引形態を充実させていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある